

保護者の皆様

令和 5年 8月31日

川崎市立下河原小学校
校長 菊地 美和子

令和5年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査 結果の概要と今後の取組について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月14日（金）に行いました4～6年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月18日（火）に行いました6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校では学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す児童像等）の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、今後は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できるのは児童の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面です。本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。また取組の様子は、今後の学校だよりや学年だより、学校報告会や説明会等でもお伝えします。

- 学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す児童像等）
やさしく たくましく 考える子 共に学ぶ子 みんなでキラリ下河原
- 学校経営方針
 - ・安心安全で美しい学校
 - ・通いたい通わせたい学校
 - ・児童も職員も笑顔でわくわく
 - ・未来につながる学び合い
 - ・地域（故郷）の中で共に生きる
- 確かな学力—豊かに学び合う 主体的・対話的で深い学びの充実
- 豊かな心情—人権尊重教育・道徳教育・支援教育 主体的な活動の推進
- 健やかな体—健康安全・防犯・食育・運動・体力づくりの充実
- 開かれた学校—地域に親しみ輝く未来を創る

令和5年度 川崎市学習状況調査 4年生



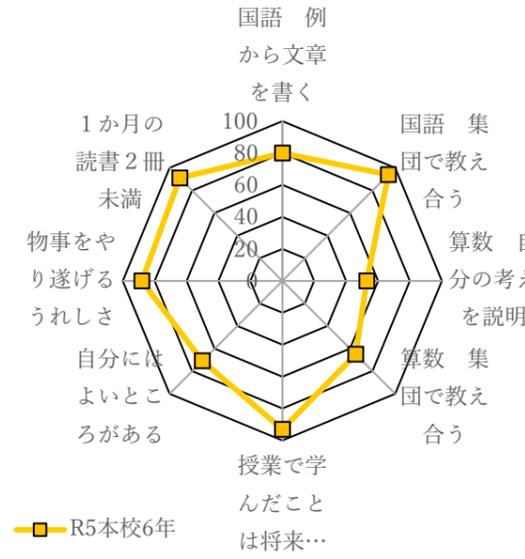
- ・国語「文章の書き方の良い例を参考にして書くことがある」では多くの児童が例に倣って文章作りをしています。お手本を通して自分が身につけるべき力をつけようと心掛けている姿勢が伺えます。
- ・「グループでの学び合い」を大切にしている傾向が見られます。4年生は他者の意見を尊重しようとする姿がみられる児童が多くいます。お互いの考えを伝え学びを深める学習を通して自分の変容に気づくとともに、他者との交流を通して学ぶ楽しさがさらに実感できるよう、学習内でそのような機会を多く設けるとともに声掛けや振り返りから自身の変化に気づいていける工夫を図ります。
- ・「わからないことを理解しようとする」気持ちが芽生えています。学習でわからないことがあると時間をかけて理解しようとする姿勢があります。その気持ちを大切にしながら国語辞書で調べる時間を確保する、GIGA 端末等で反復学習を行うなど、積み重ねを大切にしながら基礎基本の定着を図ります。

令和5年度 川崎市学習状況調査 5年生

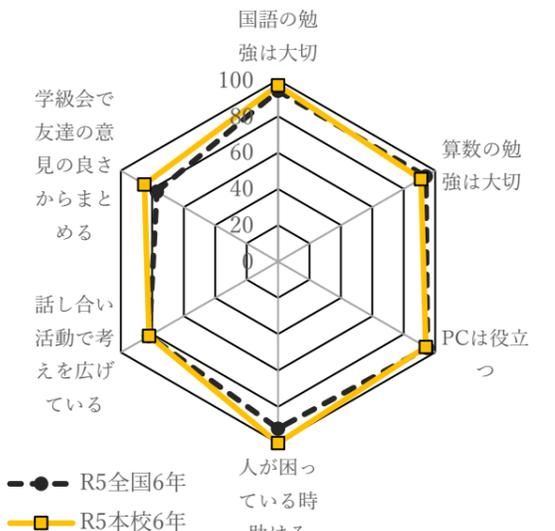


- ・国語「例文を参考に文章を作る」では、お手本を通して基礎基本を学んでいます。また、「わからないことをそのままにせず、やり直す」姿勢が伺えます。「確かな学力」をさらに身につけるためにモジュールなどの時間を使い、「パソコンなどを活用」しながら、分からないことや自分が力をつけたいことの時間に活用していきます。
- ・「グループで話し合いや教え合いをしている」項目では苦手意識をもっている児童がいます。反面「人の話を最後まで聞く」姿勢や「違う意見を尊重しようとする」態度が自然と身についているようです。自分の考えをもとに他者から学んだことを付け加えながら新たな考えに発展できるよう普段の学習の組み立てに工夫を行ってまいります。
- ・国語・算数ともに市平均を上回っています。自分の学習を振り返り、よいところを確認し、次に生かすことを考える学習を行います。見直しと振り返りを大切に授業に取り組んでまいります。

令和5年度 川崎市学習状況調査 6年生



全国学力・学習状況調査 6年生



- ・国語「読むこと」に苦手意識を感じている児童が見られました。意識調査の中で「1か月あたりの読書の量」が1冊未満の児童が多く存在していることを踏まえ、意図的に読書する時間を定期的に確保し、読むことの楽しさや有用性をさらに深めてまいります。
- ・「グループでの学び合い」は国語算数での定着が見られます。これらの結果から他者の意見を生かして自分の考えをまとめようとする姿が見られます。また、話し合い活動で自分の考えを広げたり、深めたりすること、学級会で友達の意見を通し解決方法を見出す良さに気づいています。今後も自分の考えを大切にしながら、グループの学び合いを生かし主体的・対話的で深い学びの充実に努めてまいります。
- ・算数「知識・技能」「思考・判断・表現」は全国平均を下回っています。算数のこれまでの取組みから朝の学習タイムを生かし、基礎基本の充実を図るとともに、GIGA 端末等を生かして繰り返し学習を行うなど、「一人一人がわかる」に向けて、学力定着を目指します。